

## ふくおか &amp; MAFF

2025.1

Vol.66

2025年1月9日発行

MAFFとは農林水産省の英語表記「Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries」の略称です。

## Contents

- 株式会社能古島おがわ農園（福岡市）～農業女子PJメンバーと意見交換を行いました～
- 令和7年度予算・令和6年度補正予算のお知らせ
- フードバンクへの政府備蓄米の無償交付等について
- 2025年農林業センサスにご協力を！

のこのしま  
株式会社 能古島おがわ農園（福岡市）

～農業女子PJメンバーと意見交換を行いました～

会社員だった当時、海外旅行で出会ったオリーブオイルに感銘を受けたことがきっかけで夫婦で農業の世界へ。福岡市内の港からフェリーで10分、博多湾に浮かぶ自然豊かな能古島での生活を楽しみながらブルーベリーとピーナッツもやしの栽培に取り組む事業責任者の小川舞様にお話を伺いました！

## 就農までの準備は？

夫が当時オリーブ栽培も行ってた県内のブルーベリー園で農業研修を受けながら、市役所を通じて能古島の生産者とながり、週末、ご紹介いただいた島内の耕作放棄された農地の再生に取り組み、ほ場の準備を行いました。

## 就農当時は？

認定新規就農者として助成金の支援を受けながらブルーベリーの苗木を500本ほど植えつけるところから始まりました。島内に住居が確保できるまで1年程度、島外から通い、2017年に移住しました。当時、幼い子どもの育児と農業の両立が大変だったことを思い出します。



事業責任者  
小川舞様

子育てと農業経営の両立で頑張っている女性農業者の話を聞きたくて農業女子PJに加入！オンラインでの集会で色々な体験談を聞くことができ参考になります！

## どんな経営・栽培ですか？

ブルーベリー狩りの観光農園(水耕栽培約450本)の他、加工品としてジャムを製造しています。

ピーナッツもやしの栽培は、農地を貸してくれた方から引き継ぐ形で始めました。1本ずつ状態を確認しながら、薄皮や根を取る等、手間暇かけて出荷しています。販売先は主に飲食店やECサイトです。2023年に法人化し、より安定した出荷が行えるよう設備投資を行い、生産量を拡大しました。

## 今後の展望は？

ブルーベリーやピーナッツもやしを通じて、たくさんの方に能古島を知っていただき、島全体が活性化する経営を目指しています。能古島の特産品を取り扱ったイベントを企画したり、規格外品の6次化や雇用創出面でも貢献していきたいです！



◁ブルーベリージャム

▽ピーナッツもやし。  
原料は落花生。おすすめの食べ方は天ぷら。

▷農業女子PJ公式サイト <https://nougyoujoshi.maff.go.jp/>

▷農林水産省サイト(新規就農の促進) [https://www.maff.go.jp/j/new\\_farmer/index.html](https://www.maff.go.jp/j/new_farmer/index.html)

意見交換、ありがとうございました！

写真：能古島おがわ農園様よりご提供分も含みます

## 令和7年度予算・令和6年度補正予算のお知らせ

令和7年度農林水産関係予算案は総額2兆2,706億円（対前年度比100.1%）（令和6年12月27日閣議決定）、令和6年度農林水産関係補正予算は総額8,678億円（令和6年12月17日成立）となりました。

食料・農業・農村基本法の改正を踏まえ、食料安全保障の強化、環境と調和のとれた食料システムの確立、農業の持続的な発展、農村の振興等を図るため、農業の構造転換の実現に向けた施策を初動の5年間で集中的に実行するとともに、農林水産業の持続可能な成長を推進します。

### 令和7年度農林水産関係予算の概要

- 1 食料安全保障の強化 ・・・・水田活用の直接支払交付金、持続的生産強化対策事業等
- 2 農業の持続的な発展 ・・・・地域計画実現総合対策、新規就農者育成総合対策等
- 3 農村の振興（農村の活性化） ・・・・農山漁村振興交付金、鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進
- 4 みどりの食料システム戦略による環境負荷低減に向けた取組強化
- 5 多面的機能の発揮 ・・・・多面的機能支払交付金、中山間地域等直接支払交付金
- 6 カーボンニュートラルの実現・花粉症解決に向けた森林・林業・木材産業総合対策
- 7 水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化

▷ 令和7年度農林水産予算概算決定の概要

<https://www.maff.go.jp/j/budget/r7kettei.html>

▷ 令和6年度農林水産関係補正予算の概要

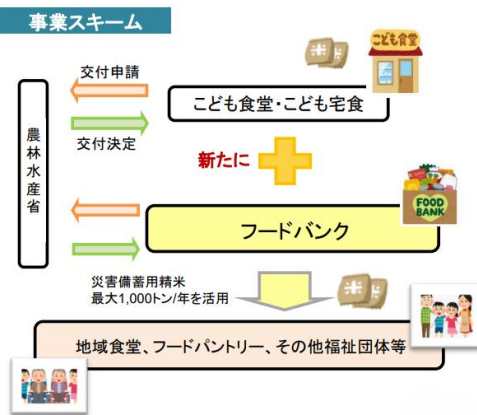
<https://www.maff.go.jp/j/budget/r6hosei.html>

## フードバンクへの政府備蓄米の無償交付等について

農林水産省では食育の一環として、こども食堂・こども宅食への政府備蓄米の無償交付を行ってききましたが、加えて**食育活動を支援するフードバンクへの無償交付**を実施（令和7年2月頃に申請受付開始を予定）します。また、こども食堂・こども宅食への無償交付をさらに利用しやすくする観点から、**提出書類の簡略化などの運用改善**を行います。

▷ 詳細はこちら（農林水産省サイト）

[https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/b\\_taisaku/241129.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/b_taisaku/241129.html)



## 2025年農林業センサスにご協力を！

令和7年2月1日現在で、全国一斉に“農林業の国勢調査”といわれる「2025年農林業センサス」が実施されます。

この調査は、**今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査**です。

令和6年12月中旬から農林業を営んでいる皆様のとこに調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしていますので、ご協力をお願いします。

▷ 2025年農林業センサスキャンペーンサイト

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc/2025cp/cp99.html>



### 【お問合せ先】

九州農政局福岡県拠点地方参事官室  
〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉3-17-21 TEL 092-281-8261（代表）  
<https://www.maff.go.jp/kyusyu/fukuoka/index.html>

